

## 基材試験（建告 1828 JIS A 1321 ISO 1182）

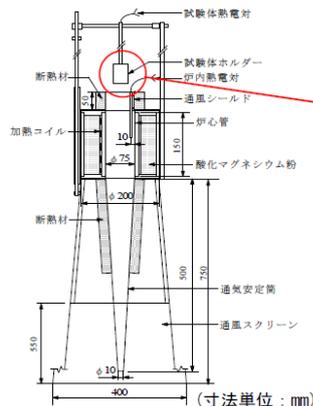
基材試験は不燃材料の評価をおこなうもので、 $750^{\circ}\text{C} \pm 5^{\circ}\text{C}$ の炉内に試験体を挿入して一定時間内に炉内温度が  $20^{\circ}\text{C}$ 以下及び試験体重量減少が 30%以下を合格としている。

但し、ISO と JIS 法では 3 つの点が異なる。

1. 試験体の大きさ：ISO  $40\text{mm} \Phi \times 50\text{mm}$ （円柱）  
JIS  $44\text{mm} \times 44\text{mm} \times 50\text{mm}$ （四角柱）
2. 測定時間： ISO 30分 JIS 20分
3. 測定温度 ISO 3箇所 JIS 1箇所



不燃性試験装置



不燃性試験装置概要図

日本建築総合試験所資料より

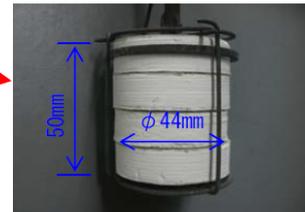
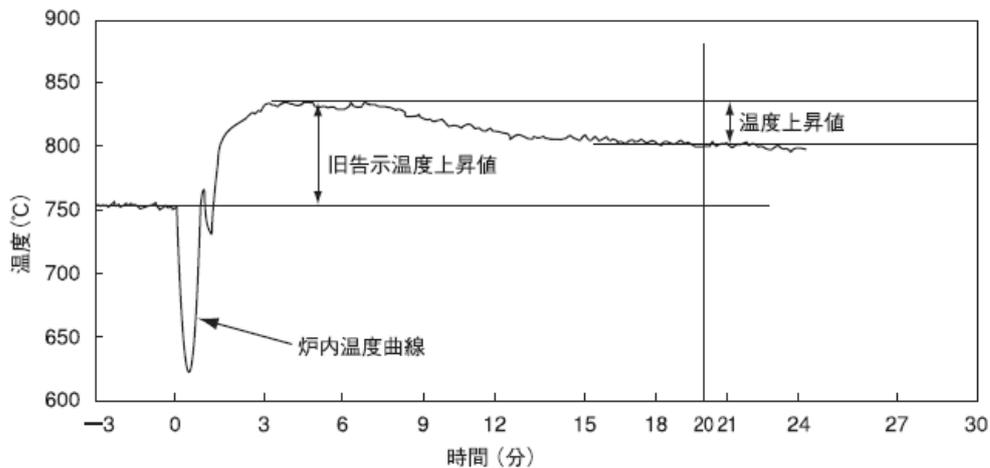


写真-2 試験体

【該当規格】

ISO 1182 Reaction to fire tests for building products  
Non-combustibility test  
国土交通省大臣認定に係る性能評価  
当財団制定「防耐火性能試験・評価業務方法書」

<試験データ例>



以上